

2021.4.28

報道関係各位

アストンマーティン・ジャパン

**Press Release**

**アストンマーティン V12 Speedster リミテッド・エディション 伝説的な DBR1 に敬意を表した特別仕様を発表**

- オープンコックピット・スポーツカーに歴史的な名車の DBR1 オプション仕様
- 細心の注意を払って仕上げられた数多くのディテールは、1959 年のル・マン 24 時間レースで優勝したオリジナル DBR1 へのオマージュ
- アストンマーティン V12 Speedster の生産台数は、わずか 88 台



2021 年 4 月 28 日、ゲイドン(英国):

アストンマーティンは、本日、英国のラグジュアリー・スポーツカー・ブランドの栄光の歴史とエキサイティングな未来を祝うオープンコックピット・スポーツカー、V12 Speedster の詳細を発表しました。

アストンマーティン V12 Speedster は、世界中でわずか 88 人のオーナーだけが手にすることのできるリミテッド・エディションです。本日発表されたのは、このクルマが希少なコレクターズ・アイテムであることを強調する、カスタム仕様の詳細です。



## ASTON MARTIN

このニューモデルは、伝説的な DBR1 だけでなく、アストンマーティン創業 100 周年を記念して 2013 年に発表された息を呑むようなコンセプトカー、CC100 に代表される、アストンマーティン・スポーツカーのヘリテージ、優雅なスタイル、卓越したデザインを見事に調和しています。

DBR1 は、アストンマーティン史上もっとも大きな成功を収めたレーシングカーで、1959 年のル・マン 24 時間レースとニュルブルクリンク 1,000km レースの両方で勝利を収め、1957 年と 1958 年にもニュルブルクリンクで優勝しています。

1956 年のデビュー後、DBR1 は、ベルギーで開催されたスパ・スポーツカー・レース(1957 年、ドライバー:トニー・ブルックス)を含む一連の有名な勝利を記録しました。さらに、グッドウッド・ツーリスト・トロフィー(1958 年、スターリング・モス、トニー・ブルックス:1959 年、スターリング・モス、キャロル・シェルビー、ジャック・フェアマン)でも優勝し、ル・マン 24 時間レースで優勝した 1959 年には、世界スポーツカー選手権でタイトルを獲得して、その栄光は頂点に達しました。

DBR1 は、レース専用マシンとして設計されたクルマですが、アストンマーティンのもっとも有名な量産モデルシリーズ、「DB」の前身でもあります。才能溢れるデザイナーのフランク・フィーリーによって社内ですべてデザインされ、チーフ・レーシング・デザイナーのテッド・カッティングの協力で製作された DBR1 は、モータースポーツにおけるアストンマーティンの「栄光の時代」を象徴するクルマであると同時に、史上もっとも美しく、優雅のクルマの 1 台でもあります。

1958 年以降のクルマの心臓部には、2,992cc 直列 6 気筒エンジンが搭載され、デイヴィッド・ブラウン 5 速ギアボックスが組み合わされていました。これらのパワートレインが、重量わずか 800kg の車体にパワーを供給し、推定最高速度は 150mph(約 241km/h)に達していました。

量産モデルの派生ではなく、純粋なレーシングカーとして製作された DBR1 は、わずか 5 台です。その内の 4 台は、アストンマーティン・ワークスチームからレースに参戦し、残りの 1 台はプライベートで使用されました。



## ASTON MARTIN

今回詳細が発表された V12 Speedster には、この栄光の歴史が色濃く反映され、DBR1 に敬意を表した専用オプションが装備されています。

ル・マン 24 時間レースで優勝したレースカーを彷彿とさせる、数多くのカスタム・コンポーネントを装着したアストンマーティン V12 Speedster DBR1 仕様は、アストンマーティンを象徴するにふさわしいクルマに仕上がっています。

アストンマーティン・レーシング・グリーンを纏ったボディには、クラブスポーツ・ホワイトによるピンストライプとロンデルが配され、クラブスポーツ・リップスティック・グラフィックを備えたサテン・シルバーのアルマイト・グリルを装着。コックピットには、コンカー・サドルレザー、ビリジアン・グリーンのテクニカル・テキスタイル/ケースネス・レザーを採用しています。これらのすべての装備は、今日に至るまでアイコン・モデルとして君臨する DBR1 が、もっとも輝いていた時代を象徴しています。

透明なリア“ウィンドウ”の中には、アストンマーティン・レーシング・グリーンに塗装された、ドライバー & パッセンジャー用のユニークなヘルメットが置かれている一方で、ソリッド・シルバーの“ウィング”エンブレムは、透明なエナメル・カバーの中で輝きを放っています。厳選されたグロス・カーボンファイバー、ケースネス・グリーンのレザー、サテン・シルバーの艶消しアルミニウム・スイッチギアを採用した V12 Speedster のオープンキャabinは、アストンマーティンが築き上げてきた偉大なモータースポーツの歴史へのオマージュで溢れています。

この特別仕様のもう一つのハイライトは、サテンプラック・ダイヤモンド旋削仕上げによる 21 インチ・センターロック・ホイールです。アストンマーティン V12 Speedster は、ペイント・プロセスだけでも、最先端の塗装施設で 50 時間以上の作業が費やされています。

アストンマーティン・チーフ・クリエイティブ・オフィサーのマレク・ライヒマンは、記念すべき特別仕様が施された V12 Speedster を製作した理由について、次のように述べています。「このクルマの主要なテーマは、エモーショナル、そしてエクスクルーシブです。極めて希少で特別なこのアストンマーティンは、そのエレガントで芸術的なフォルムとは裏腹に、極めて刺激的なドライブ体験をもたらします。」



ASTON MARTIN

「DBR1 の栄光を反映したビスポーク仕様を製作することは、アストンマーティンにしかできない大きな特権であり、私たちがこのクルマのデザインに注ぎ込んだものと同じ情熱を持って、このクルマが運転されることを今から楽しみにしています。」

このニューモデルの心臓部には、アストンマーティンを象徴する 5.2 リッターV12 ツインターボ・エンジンの高性能バージョンが搭載されています。その最高出力は、約 700PS、最大トルクは約 753Nm です。極めて印象的なパフォーマンス、優れたレスポンス、スリリングな V12 サウンドを提供するこのエンジンは、車両後部に搭載された ZF 8 速オートマチック・トランスミッションと組み合わされています。

0～100km/h 加速は 3.4 秒、最高速度は 198mph(約 318km/h)に達します。これは、フロントウィンドウやルーフを持たないクルマとしては驚異的な数値です。

DBR1 カスタム仕様の V12 Speedsters は、現在注文を受け付けており、アストンマーティン本社のゲイドンでハンドビルドされます。納車は、2021 年半ばから開始される予定です。

こちらのプレスリリースに関する画像は、下記よりダウンロード可能です。

<https://media.astonmartin.com/>

###

#### **アストンマーティン・ラゴндаについて:**

アストンマーティン・ラゴндаは、エクスクルージブなスポーツカーと SUV の製造を専門とする、ラグジュアリー・オートモーティブ・グループです。アストンマーティン・ブランドは、最先端の技術、卓越したクラフトマンシップ、時代を超越したデザインを融合することにより、Vantage、DB11、Rapide AMR、DBS Superleggera、新型 SUV の DBX といった先駆的なモデルを生み出しています。英国のゲイドンを拠点とするアストンマーティン・ラゴндаは、ラグジュアリー・カーを設計、製造、輸出し、世界 51 か国で販売しています。

ラゴндаは 1899 年に、アストンマーティンは 1913 年に設立されました。この 2 つのブランドは、1947 年にデイヴィッド・ブラウン卿が買収して統合されました。

詳しい情報は、ウェブサイト([www.astonmartin.com](http://www.astonmartin.com) または [www.astonmartin.com/media](http://www.astonmartin.com/media)) から入手可能です。

アストンマーティン・ソーシャルメディア・チャンネルは、以下のリンクからアクセスできます。



ASTON MARTIN

- [Facebook](#)
- [Twitter](#)
- [Instagram](#)
- [Google+](#)
- [Pinterest](#)
- [YouTube](#)
- [LinkedIn](#)
- [Vine](#)

Aston Martin Japan の [Twitter](#) も開設されていますので、併せてご確認ください。

**メディア問い合わせ先:**

アストンマーティン ジャパン PR

谷田 恵美

[megumi.tanida@astonmartin.com](mailto:megumi.tanida@astonmartin.com)

コスモ・コミュニケーションズ アストンマーティン PR チーム

Tel: 03-6434-5839

今野 博文

M: 090-6180-0281

[hirofumi\\_konno@my-z.co.jp](mailto:hirofumi_konno@my-z.co.jp)

田村 沙智

M: 090-5476-2554

[sachi\\_tamura@my-z.co.jp](mailto:sachi_tamura@my-z.co.jp)